

御所湖随想

岩手県非常事態宣言下の休園 2

R3年10月 No.156

前回に続き、休園の影響についてちょっと見方を変えてみたい。

昨年からの傾向は見えていましたが、今年は、人出が少なかったせいかはっきり見えてきたように感じます。それは、野生動物の動向です。御所湖周辺にはたくさんの野生動物が棲息していますが、



同じ場所に排便 3日分



よく見るとナナカマドと思しき種(白っぽい)

クマ、イノシシ、最近話題に出てくるニホンジカはメディアに取り上げられているので皆様もよくご存じと思います。しかしあまり、メディアに取り上げられない、

普通にいる動物、タヌキ、キツネ、それから最近よく見られるハクビシンを御所湖周辺で頻繁に目にしています。といってもその姿を直に見るわけではなく、その痕跡です。毎日決まって同じ場所で用をたしているのを見つけました。

この糞はタヌキの糞と似ているのですが、ナナカマドを食べている、タヌキは木登りをしないなどからハクビシンではないかと推測しています。ハクビシンを目撃している職員もいましたので。

さて、糞をされるだけならほとんど実害はありませんが、イノシシの害が見られました。



掘り返し跡



点々と続く掘り返し跡

きれいに草刈りをして皆様に楽しくご利用いただきたいと

整備している広場をこのように掘り起こして荒らしていきます。本当に迷惑な輩です。クマより始末が悪い。

岩手山にも初冠雪が見られ、コオー、コオーという白鳥の声も聞かれます。いよいよ寒さの季節到来ですか。クマは冬ごもり。イノシシも眠ってくれればいいのに……

★★つなぎでつなぐ願いのアーチ★★

点灯時間 16:00~20:00 旧つなぎ幼稚園にて

主催 つなぎ温泉観光協会 ☎ 019-689-2109

